

JP-UM-A-2-115257

## ABSTRACT

A press-contact terminal 21 includes a base plate, a terminal connection portion 25 and wire press-contact portions 3a,3b. The terminal connection portion 25 is provided at one end of the base plate which is formed by a conductive metal plate. The wire press-contact portions 3a,3b, which press a wire 19 in a direction perpendicular to a terminal fitting direction, are provided at the other end of the base plate. The wire press-contact portions 3a,3b have press-contact blades. A distance between press-contact blades of the wire press-contact portions 3a,3b is greater than a width of the terminal connection portion. The wire press-contact portions is connected to the terminal connection portion through a connection portion so that the press-contact direction of the wire press-contact portions is perpendicular to the terminal fitting direction of the terminal connection portion.

1	contact
3a,3b	press-contact piece
11a,11b	contact spring piece
7	connection portion
9a,9b	slit portion
15	insulator
18	carrier
19	cable
21	contact
25	board-in portion
33	contact spring piece
39	guide groove
41	elect wall portion

## ⑫ 公開実用新案公報(U) 平2-115257

⑬ Int. Cl.<sup>3</sup>H 01 R 4/24  
9/09

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成2年(1990)9月14日

B  
D8832-5E  
6901-5E  
6901-5E

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮ 考案の名称 圧接コネクタ

⑯ 実 願 平1-24288

⑰ 出 願 平1(1989)3月4日

⑱ 考 案 者 釜 堀 禎 浩 東京都渋谷区道玄坂1丁目21番6号 日本航空電子工業株式会社内

⑲ 考 案 者 七 尾 伸 吾 東京都渋谷区道玄坂1丁目21番6号 日本航空電子工業株式会社内

⑳ 出 願 人 日本航空電子工業株式会社 東京都渋谷区道玄坂1丁目21番6号

㉑ 代 理 人 弁理士 芦 田 坦 外2名

## ㉒ 実用新案登録請求の範囲

ケーブルを圧入・接続する2枚の圧接片を互いに平行にして、該圧接片の間を継ぎ部によつて接続すると共に、該継ぎ部にボードイン部を接続した導電性のコンタクトと、該コンタクトを組込んだインシュレータとを含む圧接コネクタにおいて、上記継ぎ部は上記2枚の圧接片の一端間を継いでおり、上記ボードイン部は、上記継ぎ部の側辺から延出した保持部と、該保持部の側辺に接続されかつ該保持部に対向した接触パネ片とを有しており、上記コンタクトは展開形状において上記2枚の圧接片、上記継ぎ部、及び上記接触パネ片が実質上一直線上に配置されていることを特徴とする圧接コネクタ。

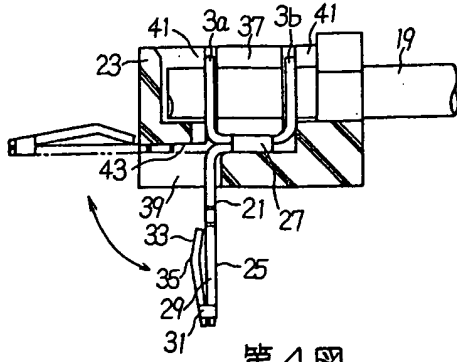
## 図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例による直接型コネクタを示す断面図、第2図は第1図の圧接コネクタ

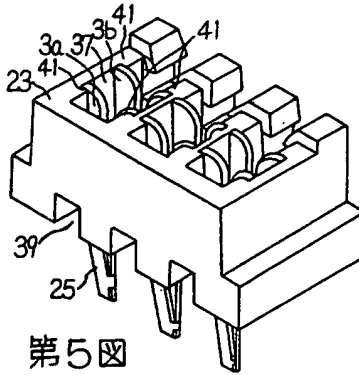
の斜視図、第3図は第1図のコンタクトを示す斜視図、第4図は第1図の圧接コネクタの側面図、第5図は第1図の圧接コネクタの底面図、第6図は第1図のコンタクトの打抜き後の展開形状を示す平面図、第7図は従来の圧接コネクタのコンタクトの斜視図、第8図はストレートタイプの圧接コネクタを示す側面図、第9図は第7図のコンタクトの打抜き時の展開形状を示す平面図、第10図は従来のアングルタイプの圧接コネクタの側面図である。

1……コンタクト、3a, 3b……圧接片、11a, 11b……接触パネ片、7……継部、9a, 9b……スリット部、15……インシュレータ、18……キャリア、19……ケーブル、21……コンタクト、25……ボードイン部、33……接触パネ片、39……ガイド溝、41……立壁部。

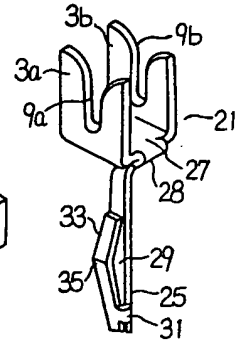
第1図



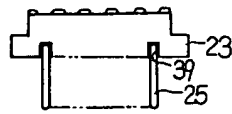
第2図



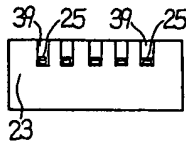
第3図



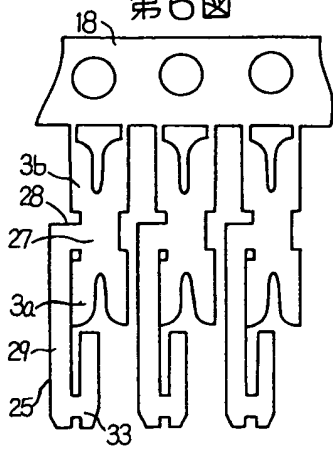
第4図



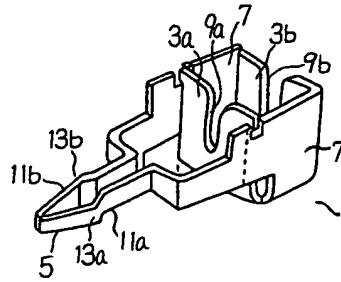
第5図



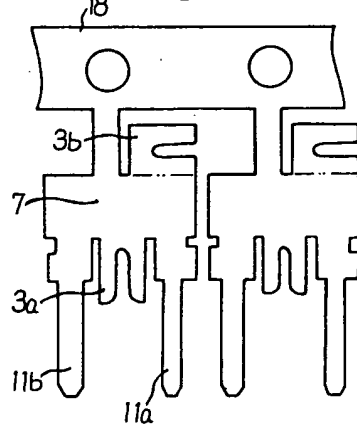
第6図



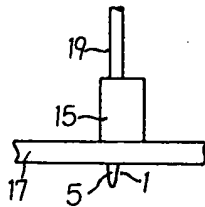
第7図



第9図



第8図



第10図

